

## 森に豪華なシャンデリア!?

落葉樹の葉や花が全く見られないこの頃、尋常ではない数の黄色のシャンデリアが垂れ下がっている様子が非常に目を引きま。遠目に見るとまるで黄色のカーテンのよう。その正体は「コヤマミズキ」の花です。

樹高3～5mの木の枝に、長さ1cmほどの花が5～8個ほどまとまって垂れ下がっており、豪華なシャンデリアのように見えます。よく目立つ黄色い花をこれほどたくさんつけるのは、まだ寒さが残っているこの時期でも、少しでも多くの虫たちを引きつけて受粉効率を上げ子孫を残すための工夫なのでしょう。自然は不思議でいっぱいです。

市内では、妻木町の敷島公園あたりから、鶴里町の柿野温泉までの妻木川沿いの崖でたくさん見ることができます。全国的には、九州・四国地方や、特に東海地方に多く見られます。「ミズキ」という名は、樹液が多く早春に枝を切ると樹液がしたたり落ちるためこのように名付けられたそうです。他には高知県に自生している「トサミズキ」、九州霧島山系の「キリシマミズキ」、宮崎県の「ヒュウガミズキ」など、地名と組み合わせた名前が付けられたものがあります。しかしこの「コヤマミズキ」は高野山とは関連がないそう。黄色い花のシャンデリアが豪華絢爛なので、高尚な感じのする「コウヤ」がついたのかも？



## 森の日記

### シイタケ教室

3月5日(日)

今朝の最低気温は-2℃と冷え込みましたが「シイタケ教室」が始まった9時頃には、春の日差しがまぶしく汗ばむほどの暖かさです。

50人ほどの家族連れがシイタケの菌打ちを体験しました。電動ドリルによる原木の穴あけは、パパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃんが行いました。カナヅチでトントンと駒菌を打ち込むのは、ちびっ子たち。上手にできました！

1年半～2年後に、おいしそうなシイタケがニョキニョキ出るぞ！楽しみだね！



## 教室のご案内

### 4月

#### ギフチョウ観察会 (自由参加)

4月2日(日) 午前9時～11時30分

羽化したギフチョウを放ち、観察します。

#### ヒツジの毛刈り

4月20日(木) 午前10時～11時30分

6頭のヒツジの毛刈りをします。

#### バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

4月23日(日) 午前9時～11時30分

春の野鳥を観察します。

### 5月

#### 陶史の森写生会 (要申込、雨天中止)

5月3日(水・祝)・4日(木・祝) 午前9時～午後3時

対象は、保育・幼稚園児、小学生です。作品はネイチャーセンターに展示し、入賞者には賞状・賞品があります。

※画用紙と画板は用意します。

#### バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

5月28日(日) 午前9時～11時30分

春の野鳥を観察します。

